



2022年10月28日

各位

上場会社名 株式会社 サンテック
 代表者 代表取締役社長 加藤剛志
 (コード番号 1960)
 問合せ先責任者 執行役員 管理部長 船戸文英
 (TEL 03-3265-6181)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年8月5日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,000	△700	△400	△300	△18.37
今回修正予想(B)	15,968	△1,317	△666	△539	△33.04
増減額(B-A)	△3,031	△617	△266	△239	
増減率(%)	△16.0	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	18,709	△135	177	86	5.22

2023年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,000	△800	△500	△400	△24.50
今回修正予想(B)	9,467	△1,185	△585	△416	△25.49
増減額(B-A)	△1,532	△385	△85	△16	
増減率(%)	△13.9	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	12,490	△160	81	41	2.50

修正の理由

1. 個別業績予想の修正理由

売上高につきましては、工期の遅れによる完成が下期及び次期にずれ込んだことにより前回発表予想から減少する見込みです。

利益面では、計画していた売上の未達による利益の減少と計画していた原価低減が資材調達の価格高騰もあり利益改善率が低調となりました。また、工事損失引当金の計上もあり売上総利益が減少したことにより、営業利益、経常利益、四半期純利益が前回発表予想から減少する見込みです。

2. 連結業績予想の修正理由

売上高につきましては、海外拠点におけるゼロコロナ対策の影響や入札案件の遅れと個別業績の影響により前回発表予想から減少する見込みです。

利益面では、個別業績予想の修正理由を主因に、計画していた売上の未達による売上総利益の減少により営業利益が計画比6億17百万円減少し、為替差益3億9百万円の計上により経常利益は計画比2億66百万円減少となり、親会社株主に帰属する四半期純利益が前回発表予想から減少する見込みです。

なお、通期の業績予想に関しましては、現在精査中であり、2022年11月7日に予定しております第2四半期決算発表時に公表する予定です。

(注)上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報を前提としております。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上